

# 令和6年12月期 業務実績報告書（経営総務課）

## 一 般 事 項

### 1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,124	272,017	273,000	272,936	△ 983	△ 919
2 調定水量	m <sup>3</sup>	586,490	5,539,784	5,629,000	5,648,555	△ 89,216	△ 108,771
3 調定料金(税抜)	円	180,061,325	1,689,686,525	1,703,000,000	1,583,069,104	△ 13,313,475	106,617,421
4 口振加入件数	件	24,620	222,745	—	224,301	—	△ 1,556

### 2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,340	173,539	173,850	171,741	△ 311	1,798
6 調定水量	m <sup>3</sup>	376,965	3,477,079	3,429,900	3,466,451	47,179	10,628
7 調定料金(税抜)	円	79,194,212	672,613,958	678,110,000	580,752,996	△ 5,496,042	91,860,962

### 3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	72,532	—	73,989	△ 1,457
9 給水件数	件	29,821	—	29,870	△ 49
10 開栓処理件数	件	137	1,990	2,004	△ 14
11 閉栓処理件数	件	313	2,161	2,254	△ 93
12 給水工事設計審査	件	22	288	371	△ 83
13 給水工事竣工検査	件	55	428	487	△ 59
14 経年メーター交換	件	390	4,017	3,518	499
15 メーター口径変更	件	6	21	33	△ 12
16 督促状発送数	件	1,468	12,724	12,272	452
17 月末停止件数	件	119	—	106	13

### 4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	22	197	237	△ 40
19 排水設備工事完了検査	件	24	200	250	△ 50

### 5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D	R 4	R 3
20 当年度分	212,252,235円	88.58%	212,191,590円	87.81%	0.77%	89.09%	88.80%
21 過年度分	2,958,228円	98.55%	3,411,938円	98.15%	0.40%	98.27%	97.98%
22 計	215,210,463円	—	215,603,528円	—	—	—	—

### 6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D	R 4	R 3
23 当年度分	95,014,348円	87.16%	95,073,387円	85.13%	2.03%	87.01%	86.96%
24 過年度分	670,614円	99.28%	693,210円	99.09%	0.19%	99.20%	99.12%
25 計	95,684,962円	—	95,766,597円	—	—	—	—

### 7 受益者分(負)担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D	R 4	R 3
26 当年度分	2,321,950円	92.26%	2,552,300円	90.94%	1.32%	93.84%	93.06%
27 過年度分	1,129,300円	20.14%	1,265,700円	27.33%	△7.19%	22.63%	12.59%
28 計	3,451,250円	—	3,818,000円	—	—	—	—

## 特 記 事 項

### 1. 12月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ・水道事業

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は198,067千円(税込)で、前月期に比べて5,817千円の減、対前年同月比では2,521千円の減となっています。営業収益は230,730千円、営業外収益は事務手数料や補償金として5,320千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など128,962千円、特別損失は50千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、加入金として264千円の執行となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や調査設計費など47,177千円を執行しました。

##### ・下水道事業

##### ア 収益的収支

当期の下水道使用料は87,067千円(税込)で、前月期に比べて1,825千円の減、対前年同月比では11,307千円の増となっています。営業収益は114,948千円、営業外収益は、他会計補助金や預金利息など922千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など97,562千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、他会計出資金や建設企業債など212,515千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など111,503千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 登米市議会定例会12月定期議会が開会

12月2日(月)に令和6年度登米市議会定例会12月定期議会が開会し、上下水道部では「令和6年度登米市水道事業会計補正予算(第3号)」及び「令和6年度下水道事業会計補正予算(第2号)」を提案しました。

また、最終日となった19日(木)には、追加補正(人事院勧告に基づく給与改定等に伴う職員給与費等の補正)として、「令和6年度登米市水道事業会計補正予算(第4号)」及び「令和6年度登米市下水道事業会計補正予算(第3号)」を提案しました。

12月定期議会に提案した補正予算案については、原案のとおり可決されました。

#### (2) 上下水道事業職員研修「交通安全講習会」を開催

12月5日(木)に上下水道部安全衛生委員会の事業として、交通安全講習会を開催しました。部内職員28名の参加のもと、講師には登米警察署から交通指導係長を迎え、登米警察署管内等の交通事故発生状況や改正された道路交通法についての説明と、飲酒運転の防止を促すDVD(ドラマ)鑑賞を行いました。講習会に参加し、改めて交通ルールの順守と安全運転、さらには飲酒運転の恐ろしさを実感させられる講習会になりました。



【講習会の様子】

#### (3) 登米高校からのインターンシップ受入れ

12月12日(木)に登米高校1年生6名のインターンシップ受け入れを行いました。はじめに上下水道部の仕事の概要を説明した後、生徒の皆さんには、マッピングシステムファイリング体験や漏水探査等体験、給水拠点設置訓練体験や大東地区雨水排水路築造工事現場見学など行ってもらい、現場実習をとおして上下水道事業の仕事を学んでもらいました。



【インターンシップの様子】

# 令和6年12月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

## 水道施設課

### 経営分析の状況

#### ◎ 配水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	845,300	7,472,206	7,203,900	7,402,881	268,306	69,325
総配水量	789,482	6,946,918	6,720,050	6,906,466	226,868	40,452
1 有効水量	636,822	5,903,181	5,978,470	5,981,061	△ 75,289	△ 77,880
(1) 有収水量	590,931	5,579,781	5,668,600	5,688,525	△ 88,819	△ 108,744
(2) 無収水量	45,891	323,400	309,870	292,536	13,530	30,864
2 無効水量	152,660	1,043,737	741,580	925,405	302,157	118,332
(1) 漏水量	152,421	1,040,464	735,940	920,508	304,524	119,956
(2) その他無効水量	239	3,273	5,640	4,897	△ 2,367	△ 1,624
3 有収率	74.85%	80.32%	84.35%	82.37%	△ 4.03%	△ 2.04%

※ 当月期の最大配水量は、12月31日（火）に記録した【26,597m<sup>3</sup>】です。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
浄水施設整備事業	9	693,617	7	666,526	2	13,276	13,815	98.0%
配給水施設整備事業	43	1,293,360	20	871,031	7	96,941	325,388	74.8%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

### 特記事項

#### 1 中田町石森字蓬田地区内で漏水発生

12月24日（火）、中田町石森字蓬田地区内において、水道管（ダクタイル鋳鉄管：口径250mm）の漏水が発生しました。漏水箇所は、仕切弁と水道管を繋ぐ継手部から漏水したものでした。

漏水修理は、仕切弁を操作し断水を行ってから、水道管を切断して、接合部材で接続して完了しました。



【復旧工事の状況】



【漏水している様子】

#### ◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m <sup>3</sup> /h)
	配水管	47	155.760
	付属施設	0	0.000
	給水装置	88	69.616
	計	135	225.376

【漏水調査結果：4月～12月（累計）】

※参考：漏水削減効果（金額換算）  
約1,574,459円/日あたり  
算定：R5年度給水原価 291.08円  
累計漏水量 225.376m<sup>3</sup>/h  
225.376m<sup>3</sup>/h×24h×291.08円

#### 2 大巻取水場樋管清掃を実施

12月18日（水）、迫川から大巻取水場への取水樋管（堤防を貫通して設置した暗渠）内と接合井（河川敷に設置したピット）に堆積した土砂の撤去作業を実施しました。

この作業は、河川に堆積した土砂が樋管に流入し、取水の阻害となることを未然に防止し、樋管に堆積した土砂を取り除き、安定した取水を図るとともに施設の点検を目的として行うものです。

この作業は、年2回実施しています。

## 下水道施設課

### 経営分析の状況

#### ◎ 処理水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)	対前年度 (B)-(C)	
公共下水道（迫・中田・登米・南方）	234,034	2,246,119	2,378,055	△ 131,936		1処理場
特定環境保全公共下水道	51,837	477,963	464,199	13,764		3処理場
米谷・錦織処理区	10,240	102,610	96,879	5,731		
豊里処理区	30,452	272,601	268,630	3,971		
津山処理区	11,145	102,752	98,690	4,062		
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	11,656	106,062	109,595	△ 3,533		
農業集落排水	98,174	1,001,729	1,004,596	△ 2,867		24処理場
迫地区	7,500	74,768	75,793	△ 1,025		
東和地区	2,806	24,856	25,076	△ 220		
中田地区	29,158	287,573	285,913	1,660		
豊里地区	1,867	17,752	17,430	322		
米山地区	38,501	423,973	423,425	548		
南方地区	18,342	172,807	176,959	△ 4,152		R6.4.1時点
浄化槽（特地・個排）	42,409	398,538	392,594	5,944		2,163基
合計	438,110	4,230,411	4,349,040	△ 118,628		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	10	764,969	7	581,152	0	10,023	173,794	77.3%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	61	573,639	20	387,432	25	53,887	132,320	76.9%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

### 特記事項

#### 1 管渠の閉塞予防洗浄の実施

津山町柳津字黄牛石生地区内において、管渠の閉塞予防対策として管内の洗浄作業を実施しました。同地点においては、閉塞事故が頻発することから、現在の状況を確認し予防保全的に洗浄を行ったものです。今回は脂の塊があり滞留があったものの、閉塞は確認されませんでした。冬期間は気温の低下に伴い管内に流入した脂分が附着しやすく、固結することにより汚水の流れを阻害し、公共汚水ますや管渠の閉塞事故が多く発生することから、今後も下水道の適切な利用について周知してまいります。



【洗浄作業状況】

#### 2 汚水管渠築造工事に着手

12月5日に（木）に迫町北方石打坂地区汚水管渠築造工事に着手しました。この工事は、開削工法による管路（施工延長L=29.20m）、マンホール（1基）及び小型マンホール（1基）の整備を行うものです。今後は過年度に管渠の埋設を実施し、仮復旧の状態となっていた道路舗装の本復旧工事を実施する予定です。公共下水道事業の早期完了に向け、引き続き汚水管渠の整備を行ってまいります。

○浄化槽整備事業受付状況

(12月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
52	52	0

※令和6年度の申請受付は、12月中旬で終了しました。